



平成 19 年 2 月 19 日

各 位

会 社 名 SBS ホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 鎌 田 正 彦
(コード番号：2384)
問 い 合 せ 先 経 理 部 長 長 野 安 廣
電 話 番 号 0 3 - 3 8 2 9 - 2 1 2 2

通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 8 月 28 日に発表いたしました、平成 18 年 12 月期(平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)の通期業績予想について、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 18 年 12 月期の通期の業績予想(平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 連結

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	125,000	4,400	2,700
今 回 修 正 予 想 (B)	142,643	7,911	4,073
増 減 額 (B)－(A)	17,643	3,511	1,373
増 減 率 (%)	14.1%	79.8%	50.9%
(ご参考)前期実績(平成 17 年 12 月期)	89,319	2,125	1,197

(2) 単体

(単位：百万円)

	営 業 収 入	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	1,620	260	230
今 回 修 正 予 想 (B)	3,245	1,962	247
増 減 額 (B)－(A)	1,625	1,702	17
増 減 率 (%)	100.3%	654.6%	7.4%
(ご参考)前期実績(平成 17 年 12 月期)	1,338	84	△117

2. 修正の理由

(1) 連結

売上高の増加につきましては、当社子会社（株式会社エーマックス）がSPC（特別目的会社）を通じて保有していたオフィスビル（大宮センタービル）の不動産信託受益権の準共有部分51%を譲渡したこと及び平成17年度以降グループ化した当社子会社の売上が順調に拡大したこと等によります。

経常利益の増加につきましては、上記不動産信託受益権の譲渡等によります。

当期純利益につきましては、固定資産の減損処理及び当社子会社（株式会社全通）の厚生年金基金脱退に伴う清算費用等特別損失等があるものの、経常利益の拡大に伴ない増加いたしました。

(2) 単体

売上高及び経常利益の増加につきましては、当社子会社からの分配金の増加によります。

(注) 上記の業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上